

**JASDAQ**

2021年8月11日

各位

会社名 株式会社翻訳センター
 代表者名 代表取締役社長 二宮 俊一郎
 (コード: 2483 JASDAQスタンダード)
 問合せ先 取締役管理統括 魚谷 昌司
 (TEL. 06-6282-5013)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,800	百万円 200	百万円 200	百万円 120	円 銭 36.05
今回発表予想(B)	4,950	300	300	200	60.09
増減額(B-A)	150	100	100	80	
増減率(%)	3.1	50.0	50.0	66.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	4,519	△10	△8	△49	△14.97

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,200	百万円 650	百万円 650	百万円 450	円 銭 135.15
今回発表予想(B)	10,350	750	750	500	150.17
増減額(B-A)	150	100	100	50	
増減率(%)	1.4	15.3	15.3	11.1	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	9,910	418	465	117	35.39

2. 修正の理由

2022年3月期第2四半期（累計）連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要低迷からの回復を背景に、当社グループのコアビジネスである翻訳事業が順調に推移していることから、売上高は前回発表を上回る見込みであります。営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、翻訳事業の増収および生産性向上に伴う売上総利益の増加により、前回発表を上回る見込みであります。

なお、2022年3月期通期連結業績予想につきましては、同感染症の再拡大など業績への影響が見通せない状況にあることから、現時点では下期の売上高、営業利益、経常利益は前回発表を据え置き、第2四半期（累計）連結業績予想の修正及びそれに伴う税額増加を見込み、通期連結業績予想を修正いたします。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上